別記様式一

㊙ 統計法に基づく基幹統計調査

国民生活基礎調査【世帯票】

厚生労働省

（平成22年６月３日調査）

調査員記入欄

地区番号		単位区番号		世帯番号	

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。
秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

〈 記入上の注意 〉
- 『（世帯票・健康票）記入のしかた』をよくお読みになってから記入してください。
- もし記入方法がわからなかった場合は、調査員が受け取りにうかがったときにおたずねください。
- 選択肢は指示がない場合は、あてはまる番号１つに○をつけてください。
- 数字は右づめで記入してください。
- できるだけ黒のボールペンで記入してください。

あなたの世帯について、平成22年６月３日現在の状況をお答えください。

- 世帯とは、ふだん住居と生計を共にしている人々（世帯員）の集まりをいいます。
- 世帯員には、旅行や出張などで一時的（３か月以内）に自宅を離れている人や船員など就業場所を移動する人も含みます。
  また、病院に入院している人も含みますが、住民登録を病院に移している人は除きます。さらに、単身赴任や学業で世帯を離れている人、老人福祉施設などの社会福祉施設に入所している人も除きます。

Ⅰ 世帯の状況

質問1　ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方(世帯員)は、**あなたを含めて何人**ですか。
（一時的に不在の方を含みます。）

□人

１人（単独世帯）の場合は、**補問1-1**にもお答えください。

補問1-1　１人（単独世帯）の方の場合は、その状況についてお答えください。

【単独世帯の状況】
1　住み込み、寄宿舎等に居住する単独世帯
2　その他の単独世帯

→

【単身赴任か否か】
1　単身赴任者である
2　単身赴任者でない

質問2　現在は、単身赴任などで世帯を離れているが、その前は、一緒にお住まいで生計を共にしていた方がいる場合は、**あてはまるすべての番号**に○をつけ、それぞれの人数を記入してください（いない場合は、６に○をつけてください。）。

1　単身赴任で世帯を離れている者がいる　→　□人
2　学業のため世帯を離れている者がいる　→　□人
3　老人福祉施設に入所している者がいる　→　□人
4　社会福祉施設(老人福祉施設を除く。)に入所している者がいる　→　□人
5　病院に長期入院している(住民登録を病院に移している。)者がいる　→　□人
6　１～５の者はいない

※　１～５に該当する方は、この調査の世帯員とはなりませんので、**質問1**の人数には含めないでください。

裏面に続きます。